

【これってヤモリ？イモリ？トカゲ？】

園名：丹波篠山市立古市幼稚園

1



- ・ 春です。園内のビオトープには、いろいろな生き物たちが集まっています。オタマジャクシや背中に卵をのせているコオイムシ、トンボの赤ちゃんのヤゴなどなど。子どもたちは大騒ぎです。ゼリーのカップやバケツ、長いスコップを使って捕まえようとします。

2



- ・ すると、何やらしっぽのある生き物を捕まえました。
「なんだ？この生き物？」
「どれどれ？」みんな興味津々です。
「ヤモリじゃない？」
「え、これイモリじゃないの？」
「トカゲに似てるよ、トカゲかな」

3



- ・ 図鑑で調べてみると、似たような形の生き物が何種類も載っています。
「どれかな～」
「あ、これじゃない？だってほら、お腹が赤いよ」
「ほんとだ、よく似ているね」
お腹が赤かったことで「アカハライモリ」だということがわかりました。
『ヤモリ』と『イモリ』の違いも知りたい！と子どもたちが調べた結果、『イモリはカエルの仲間（両生類）で泳ぐことが得意』『ヤモリはカメやトカゲの仲間（爬虫類）で壁を登ることが得意』ということがわかりました。

4



- ・ 捕まえたイモリをみて色々な発見があります。
「指がある～！ちっちゃーい！」
「目がとってもかわいいよ」
「同じアカハライモリでも、しっぽの形はギザギザとかまっすぐとかあるよ」
「お腹の模様もみんな違うよ」
「しっぽはプニプニしていてグミみたい」

5



- 何回も捕まえたり逃がしたりしている中で気づくこともあります。
「そーっとしないと逃げられてしまう」
「底をさわると水がにごってしまう」
「影がうつると逃げてしまうよ」
「(あわが) ぶくぶくってなったら、なんか(生き物が) おるで」

イモリが苦手なお友達も、捕まえるお友達の様子をみて、興味をもったり、ちょっと触れるようになったりしました！

6



- みんなでイモリの絵を描いてみました。
「カラフルイモリ」「にじいろイモリ」「イロイロイモリ」など、色々なイモリを描いて楽しむ子どもたちでした。

ひとこと(遊びのポイントや豆知識等)

5歳児さんになると、「これなんだろう？」と不思議に思ったことを「もっと知りたい！」と図鑑や絵本で調べてみようとする事が多くなります。色や形など「特徴的なところ」に注目するような言葉をかけてあげると新たな発見もありそうですね。この冊子にも「アカハライモリ」や「コオイムシ」などの身近な生き物や「ホタルブクロ」などのよく見かける花もたくさん載っています♡ぜひご覧ください



年齢 (0歳児 1歳児 2歳児 3歳児 4歳児 5歳児) 季節 (春 夏 秋 冬)
遊び (自然 [植物 虫 その他] 運動 [室内遊び 屋外遊び] 制作
探してみよう 食育 眠育